

公益社団法人 茨城県作業療法士会
令和6年度 第3回 常任理事会 議事録

令和6年11月20日19時00分、Web会議ツールZoomによるWeb会議において、理事名出席の下、常任理事会を開催し、下記議案に付き全員一致をもって可決確定の上、21時00分に散会した。

出席：(理事) 大場、小森、山倉、寺門、寛、細田、田口功、藤田、後閑、浅野、小山、磯、荒井、松本 14名

書記：松本

【I 審議事項】

1. 来年度の年賀状について 事務局 小森局長 庶務部 磯部長 ⇒ 承認

<審議概要>

- ・当士会の年賀はがきについて毎年400弱郵送していたが、郵便代の値上げで約1万円の増額が見込まれることや他団体で年賀状をやめる団体もあり、今後どうするか検討したい。
- ・今後の年賀状廃止ですすめてもよいのではないか。
- ・今年度を最後にする旨を付け加えて今年度は実施でいいのではないか。
- ・今年度の年賀状のたたき台を磯部長に作成してもらう。

<審議結果>

- ・今年度を最後に年賀状は廃止、磯理事からたたき台を作成していただき発送する。

2. 事務員給与の時間外+αについて 事務局 小森局長

<審議概要>

- ・事務員の勤務体制など見直しを検討しているため、審議いただきたい。
- ・事務員から来年度労働時間の延長の申し出があった。水野さんの献身的な働きや業務量の増加もあるため、1時間の延長を考えている。
- ・最近、時間外が30分から1時間が増えてきており、それを踏まえて雇用契約をしたい。
- ・法定内時間外については、契約通り上乗せはなしとする。

<審議結果>

- ・承認

3. 令和7年度予算案（暫定案）の内容と事業計画について 財務部 後閑部長 ⇒ 継続審議
総務部 松本

<審議概要>

- ・予算の暫定案が完成したため、現在、荒木監事に確認していただいている。
荒木様から分析結果が届き次第、全体に共有する。
- ・来年度の予算案の内容だけでみると収入と支出で+50万程度になる予定。
- ・予算案通り事業が進めば来年度の公益事業費出は55.97%になる予定。
- ・事務局に関して年会費は例年通り8000円、水野さんの給料に関しては増額している。
- ・庶務部からの郵送物に関して減少している
- ・来年度は監査があるため予算に計上している。
- ・広報局はホームページ管理会社に変更となったため、減額している。
それ以外は年間の予定は大きく変わらない。
- ・地域貢献局は対面の研修が増えてきているため交通費が増額している。
- ・子ども委員会の会議に日当が計上されている点について確認したい。
- ・水野さんの人件費、社会保険料に関して来年度から支払い開始になるか確認する。
- ・災害対策委員会で人材育成のための研修を企画するため予算が増えている。
- ・50周年に向けて来年度から積み立てを開始する予定。

<審議結果>

- ・理事会に向けて準備を進める。

4. 届出様式の見直しについて 法人対策部 荒井部長 ⇒ 一部変更した上で承認

<審議概要>

- ・会員より会員歴証明書の申請依頼がメールにてあった。会員歴証明書を返信する際の切手代が10月1日より110円となったため会員歴証明書請求書の様式にある返信用封筒の切手代を110円に変更した。また、その他申請用紙についても見直しを行った。
- ・削除（廃止）となった様式もあるためHPの様式を練り上げて作成し直した方が良いか。
- ・書式の申請方法について現在ホームページでの記載は、記入後の各書類は、事務局まで「郵送」もしくは「FAX」にて送付となっている。現在申請用紙は、大半は郵送できているがFAXでの申請もある。理事・監事の選挙と代議員選挙、休会届、会員歴証明書は郵送で届いている。FAXでの申請が可能であれば、メールでの申請（ワードもしくはPDF）も可とするか。

<審議結果>

- ・削除（廃止）となった申請用紙に関しては、規程への記載もあるため欠番のままとする。
- ・申請方法については、会員の利便性、事務所の負担も考慮し事務局にて検討していく。

5. 県士会 Instagram アカウントの運用について 宣伝部長 小山部長 ⇒ 継続審議

<審議概要>

- ・今後、新規会員や若年層に向けて、県士会の広報にInstagramの運用を検討したく審議に上げた。
- ・Instagramの開設にあたり、公式LINEやメルマガとは違った方法で運用を考えている。
- ・アカデミック以外のオープンな情報の是非に関しては山倉局長と小山部長が判断で掲載する。
- ・掲載のための書式などあれば使いやすいのではないかな。
- ・公式LINEやメルマガとは違い、CDの活動や学会の準備など県士会の活動をのせるのがいいのではないかな。
- ・それぞれの媒体を使い分けながら広報していくとよいのではないかな。
- ・Instagramに関しては小山部長が掲載をするのではなく、ほかの会員にお願いする予定でいる。

<審議結果>

- ・掲載に関して書式の作成を小山部長が行う。
- ・掲載内容に関しては山倉局長、小山部長判断で掲載をする

【Ⅱ報告・連絡事項】

1. JAOT 大規模災害安否確認シミュレーション訓練結果報告 災害対策委員会 寺門委員長

- ・協会で大規模災害の趣味レーションが行われたので報告する。
- ・メルマガやLINEの連絡をしたところ、返信数が減少しており、士会関係者以外の意識向上を図る必要がある。
- ・今後、普及啓発が必要になると考えている。

2. 茨城 JRAT の活動進捗状況 災害対策委員会 寺門委員長

- ・茨城県との茨城 JRAT 協定を結ぶ方向で進んでいる。
- ・年内は協定に向けて進めているため、随時報告する予定でいる。
- ・PT と OT の参加数を比べると OT のほうが少なく、人材育成をしながら普及啓発が必要になる。
- ・協定を結ぶにあたって、メンバーを募る必要があり、そのため来年度の予算案の中に人育成のための予算を計上している。

3. 令和6年度最後の事業について 財務部 後閑部長

- ・3月15日に年度内最後の事業と把握しているが、それ以降の事業があれば報告いただきたい。

4. 学会の進捗状況 学会部 浅野部長

- ・学会の一般演題42演題集まった。前夜祭も企画している。

- ・学会時に中庭でマルシェを行う予定でいる
- ・駐車場に関しては協力いただいているが、埋まってしまったときは近隣の駐車場を使えないか交渉している。
- ・駐車場と会場との距離もあるため、来年度の開催場所は検討が必要。
- ・来年度は11月に実施する予定で考えている。
- ・来年の学会長に関しては寛局長になっていただく予定で、実行委員長は検討中。

・令和7年1月12日（日）9：00～ 第4回常任理事会を茨城県作業療法士会事務所またはZOOMにて開催予定

以上